

至誠

伊万里農林高等学校 企画広報部

スローガン 飛躍する伊農林 今年度重点目標 夢・実現

E-mail imarinourinkoukou@mail.saga-ed.jp

URL <http://cms.saga-ed.jp/hp/imarinourinkoukou/home/homeMain.do>

体験入学

8月2日（水）に体験入学を行いました。今年は200名を超える中学生の参加があり、3学科（生物生産科・食品化学科・森林工学科）の特色ある実験実習に取り組んでもらいました。牛やヤギとのふれあい、トラクタの運転、菓子パン製造、アルギン酸ビーズ作り、木材加工による台づくり、測量、土木施工（コンクリート造り）など、初めての体験に戸惑いながらも終始楽しそうな声が響いていました。なかには、在校生へ高校生活についての質問をしている中学生も見られ、必死に受け答える生徒の姿が印象的でした。



また、菓子パン製造に取り組んだ生徒には、全日程終了後、自分たちが手掛けた菓子パンを持ち帰ってもらいましたが、満足げな笑顔で本校を後にしていました。

11月19日（日）には農業文化祭も開催します。今回体験した木材加工品や菓子パンなどの生産物の販売も予定されていますので、ぜひまた伊万里農林高校にお越しください。

農業クラブ九連大会

8月8～10日にかけて、農業クラブの九連大会が大分県で開催されました。本校からは、県連大会を勝ち抜いたプロジェクト発表2組、意見発表1名が出場しました。出場にあたっては、何十回もリハーサルを行い、平日も暗くなるまで残って練習を重ねるなど、入念な準備を進めてきました。

残念ながら九連大会で上位入賞を果たすことはできませんでしたが、今年の研究を来年、後輩たちが受け継ぎ、さらに深めていってくれることと思います。出場した生徒の皆さん、お疲れ様でした。



PTA 模擬面接

8月18日（金）にPTA 模擬面接を行いました。就職希望者を対象とした面接指導でしたが、今年度もPTAを中心に伊万里ライオンズクラブ、学校評議員、旧職員の方々の協力をいただきました。生徒達は緊張している様子でしたが、本番さながらの経験に、面接の難しさを改めて感じていました。面接の後、全体講評が行われましたが、指導を受けたポイント等は本番に活かしてほしいと思います。



【アドバイス】

- ・相手の目を見て、大きな声で、自信を持って話すこと。
- ・志望動機が大事、もう少し元気に活発にするともっと良くなる。
- ・部活動や本校ならではの実習など、自分から積極的にアピールをする。

進路激励会

9月7日（木）に、進路激励会を行いました。会の冒頭に校長先生からの激励の言葉を受け、就職試験突破に向けての士気が上がったものと思われまます。9月16日からスタートした今年の就職試験での本校生徒の朗報を期待します。

①第一印象。

人は見た目が9割。服装、身だしなみ、声の大きさ、表情に気をつける。

②面接官に自分のやる気を伝える。

面接官は面接のプロ。すぐに見抜かれる。質問には一生懸命に答えること。

③平常心でいられるように、たくさん練習を重ねよう。

体育祭

9月2日（土）、第70回体育祭を開催しました。当日は天候にも恵まれ、暑い中、生徒達は白熱した競技を繰り広げました。中でも印象的だったのは「40人41脚」。クラスごとに1年生～2年生～3年生とつなぎました。この種目は全員の息が揃わないと前に進むことができません。前日の総練習でも足並みが揃わず、うまく前進できず、勢い余って転倒しているクラスもありました。そのような中、遅くまで残って練習をしたり、大きな声でリズムを合わせたりと、クラスが一つになるように工夫を重ね、本番では練習よりもかなり速いタイムで走ることができました。また、全科合同パフォーマンスでは、本部テントで見守る校長先生をはじめ、担任・副担任の先生など、多くの先生方を招き入れ、一緒に踊るというサプライズもあり、充実したパフォーマンスとなりました。



今年も短い準備期間ではありましたが、団をまとめたり、立て看板の作成やパネル競技の工夫など、生徒達の懸命に取り組む姿が見られました。ご多忙の中、足をお運びいただき、温かい応援本当にありがとうございました。